

2024年度 地理学教室 卒業論文中間発表会のお知らせ

2024年9月 地理学教室教務委員会

卒業論文中間発表会を以下の通り開催します。

日時：10月3日(木) 9:00~17:20 (おおよその予定)

場所：Zoomによるオンライン発表

発表時間：1人12分(発表時間8分, 質疑応答4分)

	時間	発表者	研究室	タイトル
1	0900-0912	長谷部 伊吹	地理情報	九州における線状降水帯とその予測事例の解析
2	0913-0925	杉山 あやな	環境地理	荒川流域におけるナガエツルノゲイトウの分布予測
3	0926-0938	小松 夕葵	都市・人文	スポーツ公共施設としてのいわて盛岡ボールパークの在り方についての考察
4	0939-0951	宮生 祐吾	環境地理	酒匂海岸におけるマイクロプラスチックの動態とその要因
5	0952-1004	中島 唯登	地理情報	MASを用いた調布駅地下化前後の到達圏分析
6	1005-1017	吉田 優駿	地形・地質	四国地方中東部における高精度 DEM に基づく活断層分布
7	1018-1030	西田 蒼志	環境地理	沖縄県伊平屋島、野甫島におけるウコンイソマツの生育立地特性
	(休憩)			
8	1036-1048	森木 柚希	環境地理	観光資源としての湖の管理とその水質状況
9	1049-1101	桐山 純	気候	沿岸前線上に発生する小低気圧について
10	1102-1114	小野 叶夢	地理情報	相模川水系の水質形成に関する研究
11	1115-1127	品川 一馬	環境地理	多摩ニュータウンの孤立林における種多様性保持機能と種数面積関係
12	1128-1140	関谷 優樹	気候	関東平野における雷と強雨の時空間特性と両者の関係性
13	1141-1153	今井 綾乃	気候	東京都八王子市の夏季の気温分布調査
14	1154-1206	武田 和太	地理情報	江の島を対象とした旅行者行動のシミュレーションと混雑解決策の模索・提案
	(休憩)			
15	1300-1312	山根 智生	地形・地質	片品川上流部における、河成段丘の発達と支流の関係
16	1313-1325	森 智浩	都市・人文	北海道におけるデマンド交通の現状および分類
17	1326-1338	谷口 柊	環境地理	駒止湿原における土壌微生物の多様性を指標とした土壌環境の評価
18	1339-1351	田村 紗都実	都市・人文	2010~2024年における千葉県船橋市のコンビニエンスストアのチェーン別立地傾向
19	1352-1404	小久保 太凱	地形・地質	立山火山第二期噴火活動の推移及びマグマプロセス
20	1405-1417	松川 実結	環境地理	時間経過の異なる段丘地形における土壌の特性
21	1418-1430	太田 陽子	環境地理	岩手県釜石市尾崎半島における火災延焼地と非延焼地の種多様性の比較
	(休憩)			
22	1436-1448	桑原 優太	都市・人文	2010年~2020年の東京都多摩市における居住動向の変化
23	1449-1501	大庭 みなみ	環境地理	利尻岳西向き斜面における森林限界周辺部の植生動態について
24	1502-1514	黒木 佳祐	環境地理	石垣島における海岸漂着ごみの分布とその要因の解明
25	1515-1527	藤原 花音	都市・人文	東京都郊外における保育サービスの需給バランスとその要因
26	1528-1540	栗城 亮大	都市・人文	新たな交通手段としての都市型シェアサイクルの大都市圏郊外における有効性
27	1541-1553	板谷 悠生	都市・人文	倉敷市中心部における外国人観光客の増加が商業地域に及ぼす影響
	(休憩)			
28	1559-1611	若林 和樹	都市・人文	三重県四日市市における工場夜景の取り組みと市にもたらす影響
29	1612-1624	長野 萌花	都市・人文	関東大震災津波被災地における災害伝承・防災教育
30	1625-1637	片山 真之介	環境地理	富士山東側斜面における植生拡大について
31	1638-1650	水島 直紀	都市・人文	東京大都市圏におけるコロナ禍前後の外食行動の変化
32	1651-1703	段上 清香	地形・地質	萑崎岩層なだれの規模と流れ山の特徴
33	1704-1716	苗木 春奈	地形・地質	大磯丘陵吾妻山で見られる海成段丘構成礫層について

- 提出された要旨(PDF ファイル)は発表会数日前までに、大学の Box (学内限定)からダウンロード可能な状態にします。要旨提出の締め切りは 9月26日(木)の正午(時間厳守)です。
- 要旨のリンク先と zoom 情報は、発表会の数日前にお知らせします。Zoom のバージョンを最新のものにしておいてください。
- 本発表会は、来年度卒業論文を提出する学部3年生、および博士前期課程の大学院生の授業の一部となっています。該当する学年の学生は、Zoom のチャットに記名して下さい。なお、他の授業などで出席できない場合は、その旨を事前に教務委員長に連絡して下さい。

今年度の担当(教務委員長):白井 (mshirai@tmu.ac.jp)